

個々の問題の出題の意図及びその正答率

国語 小学校 第5学年

領域	問題番号			出題の意図	評価の観点				正答率
	大問	小問	通番		聞く能力	書く能力	読む能力	言語事項	
話すこと・聞くこと	一	一	1	話し手が伝えようとしている内容の中心を、正しく聞くことができる。	○				90.6
		二	2	分かりやすく伝えるために、話し手がどのような工夫をしているかを正しく聞くことができる。	○				84.1
		三	3	話し手がどのような理由で意見を述べているかを正しく聞くことができる。	○				82.9
		四	4	話し合いの進め方について正しく聞くことができる。	○				71.4
		五	5	自分の考えを分かりやすく伝えるために、立場や理由をはっきりさせ、決められた字数で書くことができる。		○			69.4
書くこと	二		6	読み手に内容がよく伝わるように、必要な事柄を選ぶことができる。		○			91.7
読むこと	三	一	7	主人公の気持ちを想像しながら読むことができる。			○		84.6
		二	8	主人公の気持ちの変化に注意しながら読むことができる。			○		52.6
			9				○		70.2
		三	10	優れた表現について、その効果を考えながら読むことができる。			○		59.9
書くこと	四		11	資料を読んで考えたことについて、理由をはっきりさせ、決められた字数で書くことができる。		○			51.6
言語事項	五	(1)	12	5年生までに習った漢字を正しく読むことができる。				○	87.7
		(2)	13					○	82.2
		(3)	14					○	90.4
		(4)	15					○	92.1
		(5)	16					○	73.2
	六	(1)	17	4年生までに習った漢字を正しく書くことができる。				○	61.5
		(2)	18					○	74.2
		(3)	19					○	86.1
		(4)	20					○	82.3
		(5)	21					○	79.6
	七	(1)	22	表現したり理解したりするために必要な語句について、辞書を利用して調べることができる。				○	90.0
		(2)	23					○	35.6